

指定管理業務評価表

施設名	小牧市ふれあいの家（障害者デイサービス施設ひかり）		
対象年度	令和２年度	評価担当部	福祉部
指定管理者名	社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 （法人番号 1800-05-008384）		
指定期間	平成３０年４月１日 ～令和５年３月３１日		
職員体制	常勤職員：５人 非常勤職員：５人 合計：１０人		

１． 利用実績

（１）利用者数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度比
男性	27	27	34	49	34	34	29	28	27	25	46	25	385	100.5%
女性	47	46	55	26	54	49	57	44	47	38	22	59	544	66.4%
計	74	73	89	75	88	83	86	72	74	63	68	84	929	77.3%
利用日数	20	18	22	20	20	20	22	19	19	18	18	21	237	-
1日平均	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	-

（２）増減要因

施設に入所した方や、家庭環境の変化などにより通所を休止した方、新型コロナウイルスの影響で利用を控えた方などがおり、昨年度から利用者が減少した。

２． 利用者アンケートの結果

実施期間	1回目：8月1日から8月31日 2回目：1月5日から1月31日	回答数	28人／28人 19人／19人
アンケート 結果の 概要等	満足度は1、2回目合計で「満足」79%（前年87%）、「概ね満足」18%（前年13%）となり、前年同様、高い評価を得ている。 また、自由意見についてもほとんどが肯定的な意見だった。主な意見は以下のとおり。 ① 表の駐車場の出入りと、止め方がスムーズにできるとうれしいです。おもちゃ図書館の出入り口の扉がゆっくり閉まるようなものと安心です。 ② 他の施設では、食事用タオル、エプロン等持参しなくていいので、すごく楽させてもらっています。ひかりは持参無しにできないのでしょうか。		

具体的な 対応状況	利用者のすべての自由意見に対して丁寧に回答されており、必要に応じて改善策や運営の変更等が検討され、実行されている。 上記「アンケート結果の概要等」にある主な意見に対する施設の回答は以下のとおり。 ① 古い建物でご迷惑をおかけしております。扉については、取り替えを検討しています（令和３年５月修繕を実施）。今後も安心、安全な場として皆さんにご利用いただけるよう、できるだけ対応をさせていただきます。 ② ひかりでは、タオルやエプロンの共用を避けることが、新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染症対策の方法であると考えております。使用済みのタオルやエプロンは、今まで通り、可能な範囲で水洗いを行い返却させていただきます。お手数をおかけしますがよろしくお願いいたします。
--------------	--

3. 収支の実績

（単位：千円）

		令和元年度 (前年決算額)	令和２年度 (現年決算額)	令和３年度 (翌年予算額)	備 考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	33,167	36,298	41,775	
	事業収入	0	0	0	
	合計	33,167	36,298	41,775	
支 出	人件費	27,924	30,043	34,930	
	事業費	3,659	3,358	4,332	
	事務費	1,584	2,897	2,363	
	その他	0	0	150	
	合計	33,167	36,298	41,775	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	○ 事業計画ならびに業務計画における人員配置を満たしている。 ○ 職員研修については、新型コロナウイルスの影響により外部機関が主催する研修への参加などは計画通りに実施できなかったものの、専門療法研修、さすまたの使用研修など、実施可能な範囲で研修が実施されている。 ○ 利用促進業務について、市のセーフティーネットとしての役割を果たすべく、「断らない支援体制」で対応している。また、以前は身体障がいの方のみを対象としていたが、現在は障がい種別を問わず相談を受け付けるようにしており、精神、

	知的、発達障がいの方の利用が進んでいる点は評価できる。
維持管理業務	○ 安全対策について、新型コロナウイルスの感染状況に応じ、支援内容の変更、感染防止策の実施など、迅速かつ適切に対応されており、高く評価できる。 ○ 不審者対策として新たにさすまた使用方法の研修が実施されるなど、防犯対策が十分に取られていると判断できる。
自主事業	○ 事業計画にある「ふれあいまつり」は新型コロナウイルスの影響で中止となったが、講師を招いたアロママッサージを導入する等、工夫した新たな取組が実施されている。また、引き続き「おもちゃ図書館」を通じて地域との交流が図られている。
サービスの質	○ 利用者アンケートが年 2 回実施され、満足度（「満足」「概ね満足」の割合）は 97%（前年 100%）となっており、概ね良好な結果であった。また、「出入り口の扉がゆっくり閉まるようなものと安心です。」との意見に対して修繕の手配をするなど、アンケートの意見を踏まえて改善策が実行されている。
収支状況 及び 経費節減	○ できることは業者に任せずに職員自ら実施したり、書類のデータ化や裏面利用により紙の使用量削減に取り組むなど、経費削減の取組が確実に実行されている。
その他 （緊急時の対応、 市の改善指示に対する対応等）	○ アロママッサージの導入、独自のレクリエーションの考案など、利用者のニーズに応じた取組が実施されている。また、個々の状況に応じた細やかな対応が利用者から高評価を得ている。 ○ 利用者に緊急的な対応が必要となった時に備え、たん吸引器の設置や、職員研修の実施、主治医や救急との連携を図るなど、様々な対策が取られており、高く評価できる。